

エマージング債券投信 (マネープールファンド) 年2回決算型

運用報告書（全体版）（満期償還）
（償還日 2024年11月11日）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／債券	
信託期間	2009年11月17日から2024年11月11日まで	
運用方針	安定した収益の確保を図ることを目的として運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	「T & D マネープールマザーファンド」を主要投資対象とします。なお、短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	外貨建資産への投資は行いません。株式への直接投資は行いません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資は行いません。株式への投資は行いません。
分配方針	分配金額は、分配対象額の範囲内で委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「エマージング債券投信（マネープールファンド）年2回決算型」は、信託約款の規定に基づき、2024年11月11日に信託期間を満了し償還となりましたので、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

これまでのご愛顧に対しまして、厚く御礼申し上げます。



T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝 5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

<https://www.tdasset.co.jp/>

設定以来の運用実績、基準価額の推移等

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率			
設 定 日 2009年11月17日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 0.1
1 期 (2010年 5 月10日)	10,001	0	0.0	86.0	—	209
2 期 (2010年11月10日)	10,003	0	0.0	78.5	—	13
3 期 (2011年 5 月10日)	10,006	0	0.0	75.9	—	26
4 期 (2011年11月10日)	10,007	0	0.0	82.3	—	7
5 期 (2012年 5 月10日)	10,004	0	△0.0	85.6	—	6
6 期 (2012年11月12日)	10,006	0	0.0	80.9	—	6
7 期 (2013年 5 月10日)	10,009	0	0.0	83.6	—	7
8 期 (2013年11月11日)	10,012	0	0.0	84.2	—	15
9 期 (2014年 5 月12日)	10,013	0	0.0	84.8	—	3
10期 (2014年11月10日)	10,015	0	0.0	83.8	—	3
11期 (2015年 5 月11日)	10,015	0	0.0	83.8	—	5
12期 (2015年11月10日)	10,015	0	0.0	54.0	—	5
13期 (2016年 5 月10日)	10,015	0	0.0	—	—	5
14期 (2016年11月10日)	10,011	0	△0.0	—	—	4
15期 (2017年 5 月10日)	10,006	0	△0.0	—	—	3
16期 (2017年11月10日)	10,003	0	△0.0	—	—	3
17期 (2018年 5 月10日)	9,998	0	△0.0	—	—	1
18期 (2018年11月12日)	9,995	0	△0.0	—	—	1
19期 (2019年 5 月10日)	9,991	0	△0.0	—	—	1
20期 (2019年11月11日)	9,987	0	△0.0	—	—	49
21期 (2020年 5 月11日)	9,983	0	△0.0	—	—	33
22期 (2020年11月10日)	9,987	0	0.0	—	—	0.2
23期 (2021年 5 月10日)	9,984	0	△0.0	—	—	204
24期 (2021年11月10日)	9,767	0	△2.2	—	—	0.1
25期 (2022年 5 月10日)	9,765	0	△0.0	—	—	0.1
26期 (2022年11月10日)	9,763	0	△0.0	—	—	0.8
27期 (2023年 5 月10日)	9,760	0	△0.0	—	—	0.8
28期 (2023年11月10日)	9,757	0	△0.0	—	—	0.8
29期 (2024年 5 月10日)	9,757	0	0.0	57.3	—	0.1
償 還 日 30期 (2024年11月11日)	(償還価額) 9,759.74		0.0	—	—	0.1

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

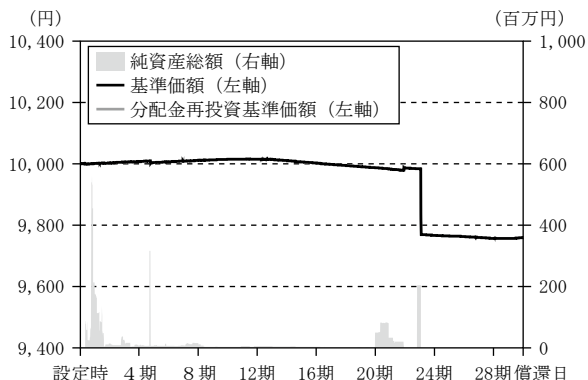
当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準	価 額	債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落 率		
期首（前期末） 2024年 5 月10日	円 9,757	% —	% 57.3	% —
5 月末	9,757	0.0	57.3	—
6 月末	9,757	0.0	57.3	—
7 月末	9,757	0.0	57.3	—
8 月末	9,758	0.0	58.7	—
9 月末	9,759	0.0	58.7	—
10月末	9,759	0.0	58.7	—
償 還 日 2024年11月11日	（償還価額） 9,759.74	0.0	—	—

- （注）基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。
- （注）当ファンドは親投資信託を組入れますので、組入比率は実質比率を記載しております。
- （注）先物比率＝買建比率－売建比率
- （注）当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

設定以来の運用経過

■ 基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、設定日（2009年11月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額には、当初元本を用いております。

■ 基準価額の主な変動要因

主に「T&Dマネープールマザーファンド」へ投資し、マザーファンドの基準価額変動と当ファンドの設定・解約の影響により、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

■ 投資環境

【国内短期金融市場】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、設定当初の0.15%から償還時は0.07%となりました。設定当初より、日銀による緩和的な金融政策のもと、同利回りは0.1～0.15%程度で推移しました。2013年3月に総裁に就任した黒田氏のもとでも日銀の緩和的な姿勢は継続し、同利回りは0.1%を下回る水準で推移しました。2016年1月下旬には「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入が決定され、同利回りは△0.05～△0.5%程度とマイナス圏での推移が継続しました。2024年3月にマイナス金利政策が解除された以降は、同利回りは概ねプラス圏での推移となりました。

信託期間においては、需給悪化懸念や日銀の国庫短期証券買入オペ動向を巡る不透明感などが主な金利上昇要因となり、海外勢による需要や担保需要などが主な金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

「T&Dマネープールマザーファンド」を主要投資対象として運用を行いました。設定日から2024年10月にかけては同マザーファンドを高位に組み入れましたが、11月に入り、満期償還に向け、同マザーファンドを売却し、キャッシュ化を進めました。

【T & D マネープールマザーファンド】

金利水準を考慮しながら国庫短期証券の組入比率を概ね50～90％程度の水準としましたが、国庫短期証券の利回りがマイナスとなった期間においては原則組入れを見送り、全額コール・ローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

1 万口当たりの費用明細（2024年 5 月11日から2024年11月11日まで）

費用の明細

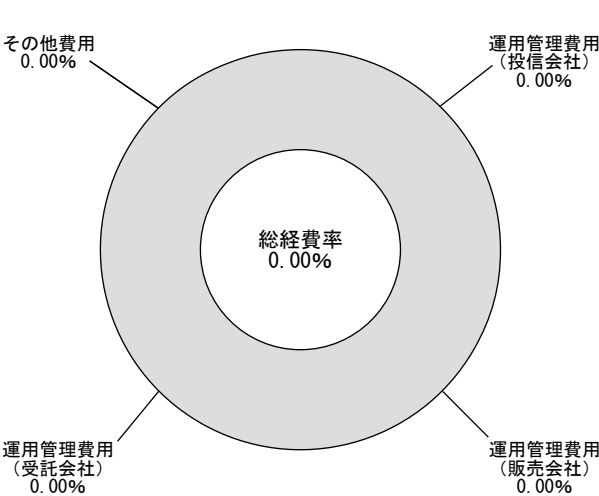
項目	当期		項目の概要
	2024/ 5 /11～2024/11/11		
	金額	比率	
平均基準価額	9,757円		期中の平均基準価額です。
信託報酬	0円	0.001%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	（ 0 ）	(0.000)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	（ 0 ）	(0.000)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 0 ）	(0.000)	運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
合計	0	0.001	

- （注）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- （注）平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。
- （注）「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は、0.00%です。



- （注）費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- （注）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。
- （注）各比率は、年率換算した値です。
- （注）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況（2024年5月11日から2024年11月11日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
T & D マネーブールマザーファンド	千口 —	千円 —	千口 187	千円 189

（注）単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等（2024年5月11日から2024年11月11日まで）

当期における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況（2024年5月11日から2024年11月11日まで）

期首残高（元本）	当期設定元本	当期解約元本	期末残高（元本）	取 引 の 理 由
千円 100	千円 —	千円 —	千円 100	当初設定時における取得

（注）単位未満は切捨て。

組入資産の明細（2024年11月11日現在）

償還時における組入れはありません。

投資信託財産の構成（2024年11月11日現在）

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 198	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	198	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および償還価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および償還価額の状況

2024年11月11日現在

項	目	償 還 時
(A) 資	産	198,639円
コ	ー ル ・ ロ ー ン 等	198,638
未	収 利 息	1
(B) 純	資 産 総 額 (A)	198,639
元	本	203,529
償	還 差 損 益 金	△ 4,890
(C) 受	益 権 総 口 数	203,529口
1 万 口 当 た り 償 還 価 額 (B / C)		9,759円74銭

- (注) 期首元本額 203,529円
期中追加設定元本額 0円
期中一部解約元本額 0円
- (注) 元本の欠損
償還時現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は4,890円です。
- (注) 1口当たり純資産額は0.975974円です。

損益の状況

当期 自2024年5月11日 至2024年11月11日

項	目	当 期
(A) 配	当 等 収 益	8円
受	取 利 息	8
(B) 有	価 証 券 売 買 損 益	56
売	買 益	56
(C) 当	期 損 益 金 (A + B)	64
(D) 前	期 繰 越 損 益 金	△ 374
(E) 追	加 信 託 差 損 益 金	△4,580
(配	当 等 相 当 額)	(298)
(売	買 損 益 相 当 額)	(△4,878)
償	還 差 損 益 金 (C + D + E)	△4,890

- (注) 損益の状況の中で
(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2009年11月17日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2024年11月11日		資産総額	198,639円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減又は追加信託	負債総額	0円
				純資産総額	198,639円
受益権口数	100,000口	203,529口	103,529口	受益権口数	203,529口
元本額	100,000円	203,529円	103,529円	1万口当たり償還金	9,759.74円
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	209,858,008円	209,883,643円	10,001円	0円	0.0000%
第2期	13,833,883	13,837,446	10,003	0	0.0000
第3期	26,397,379	26,412,379	10,006	0	0.0000
第4期	7,250,627	7,256,034	10,007	0	0.0000
第5期	6,735,278	6,738,055	10,004	0	0.0000
第6期	6,742,122	6,746,320	10,006	0	0.0000
第7期	7,804,798	7,812,204	10,009	0	0.0000
第8期	15,610,867	15,629,075	10,012	0	0.0000
第9期	3,291,836	3,296,150	10,013	0	0.0000
第10期	3,291,836	3,296,690	10,015	0	0.0000
第11期	5,777,619	5,786,131	10,015	0	0.0000
第12期	5,747,249	5,755,934	10,015	0	0.0000
第13期	5,747,249	5,755,836	10,015	0	0.0000
第14期	4,624,072	4,629,033	10,011	0	0.0000
第15期	3,852,192	3,854,635	10,006	0	0.0000
第16期	3,680,116	3,681,197	10,003	0	0.0000
第17期	1,595,286	1,594,954	9,998	0	0.0000
第18期	1,524,703	1,523,914	9,995	0	0.0000
第19期	1,697,615	1,696,048	9,991	0	0.0000
第20期	49,935,819	49,870,767	9,987	0	0.0000
第21期	33,397,709	33,340,177	9,983	0	0.0000
第22期	203,529	203,259	9,987	0	0.0000
第23期	204,560,869	204,231,218	9,984	0	0.0000
第24期	203,529	198,790	9,767	0	0.0000
第25期	203,529	198,752	9,765	0	0.0000
第26期	900,741	879,387	9,763	0	0.0000
第27期	900,741	879,136	9,760	0	0.0000
第28期	900,741	878,882	9,757	0	0.0000
第29期	203,529	198,575	9,757	0	0.0000

償還金のご案内

1万口（元本10,000円）当たり償還金（税込み）

9,759円74銭

補足情報

T & D マネープールマザーファンドの主要な売買銘柄

公社債

2024年5月11日から2024年11月11日まで

当期における売買はありません。

T & D マネープールマザーファンド

運用報告書（全体版） 第39期（決算日 2024年 6 月10日）
（計算期間 2023年12月12日から2024年 6 月10日）

「T & D マネープールマザーファンド」は、2024年 6 月10日に第39期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信 託 期 間	信託期間は原則無期限です。
運 用 方 針	安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主 要 運 用 対 象	わが国の公社債および短期金融商品等を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

最近 5 期の運用実績、基準価額の推移等

最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落 中 率			
	円	%	%	%	百万円
35期（2022年 6 月10日）	10, 143	△0. 0	—	—	396
36期（2022年12月12日）	10, 140	△0. 0	—	—	348
37期（2023年 6 月12日）	10, 138	△0. 0	—	—	237
38期（2023年12月11日）	10, 134	△0. 0	—	—	245
39期（2024年 6 月10日）	10, 134	0. 0	60. 0	—	245

（注）基準価額は 1 万口当たり。

（注）先物比率＝買建比率－売建比率

（注）当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

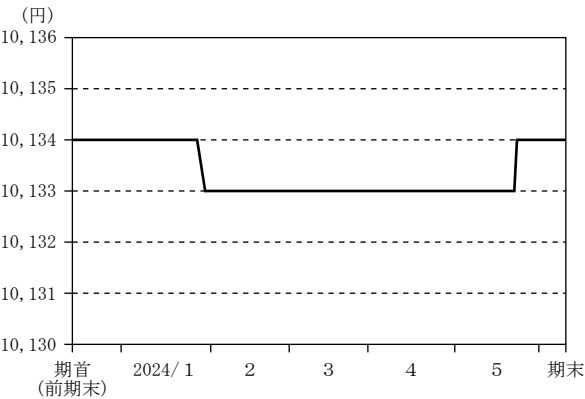
当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	債券組入比率	債券先物比率
期首（前期末） 2023年12月11日	円 10,134	% —	% —
12月末	10,134	0.0	—
2024年 1 月末	10,133	△0.0	—
2 月末	10,133	△0.0	—
3 月末	10,133	△0.0	60.0
4 月末	10,133	△0.0	60.0
5 月末	10,134	0.0	60.0
期 末 2024年 6 月10日	10,134	0.0	60.0

(注) 基準価額は1万口当たり。騰落率は期首比。
(注) 先物比率＝買建比率－売建比率
(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額の推移



■ 基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首、期末ともに10,134円となりました。運用対象である国庫短期証券や短期金融商品等の利回りは、期前半はマイナスで推移しましたが、期後半はプラスでの推移となりました。

■ 投資環境

【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の△0.16%から期末は0.02%となりました。期中においては、日銀によるマイナス金利解除や国庫短期証券の入札に伴う需給悪化懸念などが金利上昇要因となり、日銀の買入オペや金融機関の担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移していたため組入れを見送っていましたが、2024年3月中旬に利回りがプラスとなった国庫短期証券を60%程度組入れました。残りの資産については、全額コール・ローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 今後の運用方針

日本経済は、雇用・所得環境が改善する下で緩やかな回復が続くことが期待されます。インフレ率については、プラス圏で推移していくと予想されます。こうしたなか、日銀はマイナス金利政策の解除を行いました。依然として緩和的な姿勢を示しており、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1 万口当たりの費用明細 (2023年12月12日から2024年 6 月10日まで)

当期において発生した費用はありません。

売買および取引の状況 (2023年12月12日から2024年 6 月10日まで)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国 債 証 券	千円 147,480	千円 —

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

主要な売買銘柄 (2023年12月12日から2024年 6 月10日まで)

公社債

買	付	売	付
銘	金 額	銘	金 額
第1207回国庫短期証券	千円 147,480	—	千円 —

(注) 金額は受渡代金(経過利子分は含まれておりません)。単位未満は切捨て。

利害関係人との取引状況等 (2023年12月12日から2024年 6 月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細（2024年6月10日現在）

下記は、T & Dマネープールマザーファンド全体（242,596千口）の内容です。

公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債＜種類別＞

区 分	当 期				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	147,500 (147,500)	147,486 (147,486)	60.0 (60.0)	— (—)	— (—)	— (—)	60.0 (60.0)
合 計	147,500 (147,500)	147,486 (147,486)	60.0 (60.0)	— (—)	— (—)	— (—)	60.0 (60.0)

- (注) () 内は非上場債で内書きです。
(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
(注) 残存期間が1年以内の公社債は、原則として償却原価法により評価しております。
(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(B) 国内（邦貨建）公社債＜銘柄別＞

銘 柄	当 期			末
	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
(国債証券)	%	千円	千円	
第1207回国庫短期証券	—	147,500	147,486	2025/1/20
合 計		147,500	147,486	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成（2024年6月10日現在）

項 目	当 期		末
	評 価 額	比 率	
公 社 債	千円 147,486	% 60.0	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	98,352	40.0	
投 資 信 託 財 産 総 額	245,838	100.0	

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2024年6月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	245,838,879円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	98,352,484
公 社 債(評価額)	147,486,252
未 収 利 息	143
(B) 純 資 産 総 額(A)	245,838,879
元 本	242,596,156
次 期 繰 越 損 益 金	3,242,723
(C) 受 益 権 総 口 数	242,596,156口
1 万口当たり基準価額(B/C)	10,134円

(注) 期首元本額 242,596,156円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 0円

(注) 1口当たり純資産額は1.0134円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳
 T & D インド中小型株ファンド 69,040,591円
 米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)円ヘッジ・コース 1,653,709円
 米国リート・プレミアムファンド(毎月分配型)通貨プレミアム・コース 19,809,785円
 米国リート・プレミアムファンド(年2回決算型)マネーボール・コース 88,475円
 豪州高配当株ツインαファンド(毎月分配型) 22,818,631円
 エマージング債券投信(円コース)毎月分配型 5,339,572円
 エマージング債券投信(円コース)年2回決算型 1,731,068円
 エマージング債券投信(米ドルコース)毎月分配型 6,884,550円
 エマージング債券投信(米ドルコース)年2回決算型 1,424,313円
 エマージング債券投信(豪ドルコース)毎月分配型 6,489,753円
 エマージング債券投信(豪ドルコース)年2回決算型 664,851円
 エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型 50,273,085円
 エマージング債券投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型 2,834,026円
 エマージング債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型 614,593円
 エマージング債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型 131,726円
 エマージング債券投信(カナダドルコース)毎月分配型 555,674円
 エマージング債券投信(カナダドルコース)年2回決算型 71,774円
 エマージング債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型 23,292,362円
 エマージング債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型 3,988,327円
 エマージング債券投信(トルコリラコース)毎月分配型 15,489,184円
 エマージング債券投信(トルコリラコース)年2回決算型 2,464,915円
 エマージング債券投信(金コース)毎月分配型 3,974,765円
 エマージング債券投信(金コース)年2回決算型 2,773,196円
 エマージング債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型 187,231円

損益の状況

当期 自2023年12月12日 至2024年6月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 13,787円
受 取 利 息	17,718
支 払 利 息	△ 31,505
(B) 当 期 損 益 金(A)	△ 13,787
(C) 前 期 繰 越 損 益 金	3,256,510
(D) 合 計(B+C)	3,242,723
次 期 繰 越 損 益 金(D)	3,242,723